

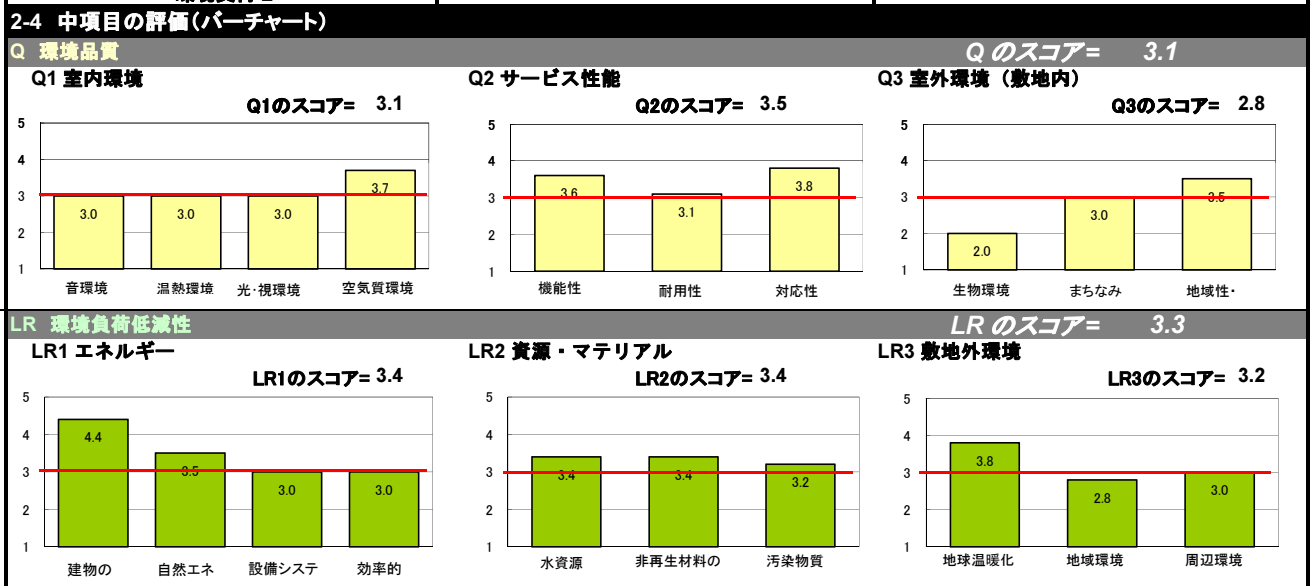
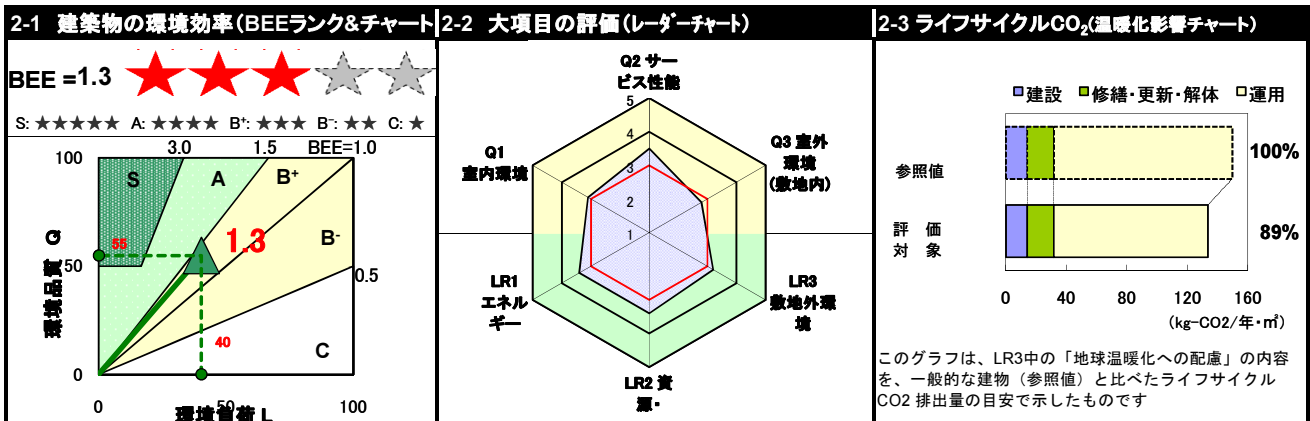


新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)京染会館四条西洞院	階数	地上6F
建設地	京都府京都市中京区西洞院通四条	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	425 人
気候区分	地域区分 I	年間使用時間	3,000 時間/年
建物用途	事務所、物販店、集会所、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2010年9月 予定	評価の実施日	2009年10月9日
敷地面積	683 m ²	作成者	
建築面積	601 m ²	確認日	2009年10月9日
延床面積	3,826 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
■外壁の開閉部の面積を抑え、日射を遮蔽するために掘の深い単窓デザインとした。 ■屋上緑化とミスト灌水により省エネとヒートアイランドに配慮した。 ■既存建物の仕上材を再利用することにより省資源化に努めた。		
Q1 室内環境 ■外壁の断熱性能は一般的なものとしている。 ■外気処理PACによって加湿、25m³/人の換気量の換気行い空気に配慮した。	Q2 サービス性能 ■基準階の平面計画において、コンパクトなコア計画とすることでフレキシビリティの高い執務スペースを確保している。 ■執務スペースにおいてはOAFフロアを設けている。	Q3 室外環境(敷地内) ■屋上緑化により省エネとヒートアイランドに配慮した。
LR1 エネルギー ■空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンを使用することで省エネルギーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル ■既存建物の仕上材を再利用することにより省資源化に努めた。	LR3 敷地外環境 ■屋上設備機械による騒音に対しては遮音壁を設けることで規制基準以下に抑えられている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される